

## Pseudomonas fluorescens由来のβ-ガラクトース脱水素酵素S、組換え品

Cat. No. NATE-1710

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、ガラクトース1-脱水素酵素（EC 1.1.1.48）は、次の化学反応を触媒する酵素です： $D\text{-ガラクトース} + \text{NAD}^+ \rightleftharpoons D\text{-ガラクトノ-1,4-ラクトン} + \text{NADH} + \text{H}^+$ 。したがって、この酵素の2つの基質はD-ガラクトースとNAD<sup>+</sup>であり、3つの生成物はD-ガラクトノ-1,4-ラクトン、NADH、およびH<sup>+</sup>です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD<sup>+</sup>またはNADP<sup>+</sup>を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はガラクトース代謝に関与しています。

**用途** β-ガラクトース脱水素酵素Sは、血液中のガラクトースおよびガラクトース-1-リン酸のレベルを測定するために、比色微小アッセイ法で使用されています。

**別名** D-ガラクトース:NAD<sup>+</sup> 1-オキシドレダクターゼ; D-ガラクトース脱水素酵素; ベータ-ガラクトース脱水素酵素; NAD<sup>+</sup>-依存性D-ガラクトース脱水素酵素; ガラクトース 1-脱水素酵素; EC 1.1.1.48; ガラクトース脱水素酵素

### 製品情報

|             |  |
|-------------|--|
| <b>種</b>    | フルオレッセンス菌  |
| <b>由来</b>   | E. coli  |
| <b>形態</b>   | 3.2 M 硫酸アンモニウム溶液中の懸濁液、pH 約6。                                 |
| <b>EC番号</b> | EC 1.1.1.48  |
| <b>活性</b>   | 80 U/mg タンパク質  |
| <b>混入物</b>  | <0.01% ADH, <0.01% β-ガラクトシダーゼ, <0.1% LDH, <0.05% NADH オキシダーゼ |
| <b>備考</b>   | 研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。                      |

### 保管・発送情報

**保存方法** -20°Cで保管してください。